



JaLC 新機能の概要

平成26年10月31日

(平成27年1月9日改訂)

ジャパンリンクセンター事務局

(独立行政法人 科学技術振興機構 知識基盤情報部)

目次

1. JaLC2（新システム）開発の背景
2. JaLC2 新機能の概要
3. スケジュール

※ 平成26年12月22日リリース予定の
JaLC新システムのことを本資料では
「JaLC2」と呼ぶこととします。

目次

1. JaLC2（新システム）開発の背景
2. JaLC2 新機能の概要
3. JaLC2 移行スケジュール

JaLC2（新システム）に求められるニーズ

◆ 対象コンテンツの拡大・メタデータ項目の拡大

- 現行JaLCは、ジャーナル論文用の書誌項目のみ整備。
ジャーナル、予稿集、調査書、学位論文が対象。
- コンテンツ拡大では、書籍、研究データ等。
- メタデータ項目では研究者ID、ファンド等。

◆ 同一書誌に対する対応

- 同一書誌だが内容が異なるもの（異版コンテンツ等）への対応。
（例：出版版と著者版、原文と翻訳版等）
- 同一コンテンツが複数の場所に所在するときの対応。
（例：機関リポジトリとNDL(国立国会図書館)で同一コンテンツをおく場合）

◆ 学術情報の流通促進

- JaLCコンテンツのオープンな環境での流通。

⇒ JaLC運営委員会・分科会等でJaLC2開発内容を議論してきた

JaLC2で開発中の新機能

新機能	内容
DOI登録対象 コンテンツの拡大	これまでの雑誌論文に加えて、研究データ、書籍、報告書、e-ラーニング等にDOI登録の対象を拡大。研究データへのDOI登録にあたっては、世界で先駆けて研究データへのDOI登録を行っているDataCiteに加入し情報交換しつつ開発。
異版コンテンツ への対応	バリエーション： 出版版、著者版 ... バージョン： 1.0版, 2.1版, ... フォーマット： XML, PDF, ...
マルチプル レゾリューション	完全に同一のコンテンツが複数のサイトで公開されている場合、1つのDOIにコンテンツが公開されている複数のURLを登録できるようにする。
メタデータ項目の 拡大	JaLCへのデータ登録の際に、ORCID, KAKEN ID, NDL authority ID などの研究者IDの登録が可能。ファンド情報や研究データへの署名情報にも対応。
Linked Data (検討中)	JaLCが蓄積したメタデータを Linked Data の形式で提供できるようになる。

JaLC2リリースに伴い変更となるもの

<変更となるもの>

- 画面インタフェース
JaLC会員向けログイン画面の場所、およびログイン後の操作画面が一部変更となります。
- 記事情報・各種コンテンツ登録方法
画面上から入力する方法：
インタフェース、入力可能項目が一部変更となります。
xmlファイルでアップロードする方法：
作成頂くxmlファイルのタグ名称（要素名・属性名）は、対象コンテンツの拡大に伴い大きく変更となります。また登録できる項目が一部追加変更となります。

<変更しないもの>

- JaLCサービスへのアクセス方法、ID/パスワードは変更ありません。

目次

1. JaLC2（新システム）開発の背景
2. **JaLC2 新機能の概要**
3. JaLC2 移行スケジュール

JaLC2 新機能の概要

- ① DOI登録対象コンテンツの拡大
- ② 異版コンテンツへの対応
- ③ マルチプルレゾリューション
- ④ メタデータ項目の拡大
- ⑤ Linked Dataでの情報提供（検討中）

① DOI登録対象コンテンツの拡大

・対象を以下の6種に拡大する。

- 1) ジャーナル
- 2) アーティクル (ジャーナル登録は必須としない) 
- 3) 書籍 (報告書) 
- 4) 研究データ 
- 5) e-learning
- 6) 汎用データ

※ 従来は、学術論文のみが対象。

※ 登録先として 2)アーティクル、3)書籍 (報告書) はCrossRefも、4)研究データはDataCiteも選択可能。

■ JaLC2で対応するコンテンツの例

項番	学術コンテンツ	コンテンツの例	登録可否
1	アーティクル	学術雑誌への掲載論文	現在可能
2	大学紀要		現在可能
3	ジャーナル	NDLがデジタル化した資料 (雑誌)	JaLC2リリース時より可能
4	予稿集		JaLC2リリース時より可能
5	研究報告書		JaLC2リリース時より可能
6	書籍	NDLがデジタル化した資料 (古典籍資料、図書)	JaLC2リリース時より可能
7	研究データ	科学データセット (観測データ、実験データ)	当面研究データ実験プロジェクトにて登録可能
8	大学コース (e-learning)		JaLC2リリース時より可能

〔ご参考〕 研究データ実験プロジェクトについて

＜プロジェクト実施の背景＞

研究データへのDOI登録に関しては、世界的にみても未だ様々な課題の検討が進められている段階であり、十分なノウハウ等が確立されているとは言い難い状況です。

そのため、JaLCにおいて研究データへのDOI登録を開始するのに先立ち、研究データへのDOI登録に特有の課題抽出とその解決、運用方法の確立、DOIの活用方法などの検討を実験プロジェクトとして行い、我が国における研究データへのDOI登録の仕組みを参加機関とともに新たに構築します。

＜プロジェクト実施期間＞ 平成26年10月～平成27年9月

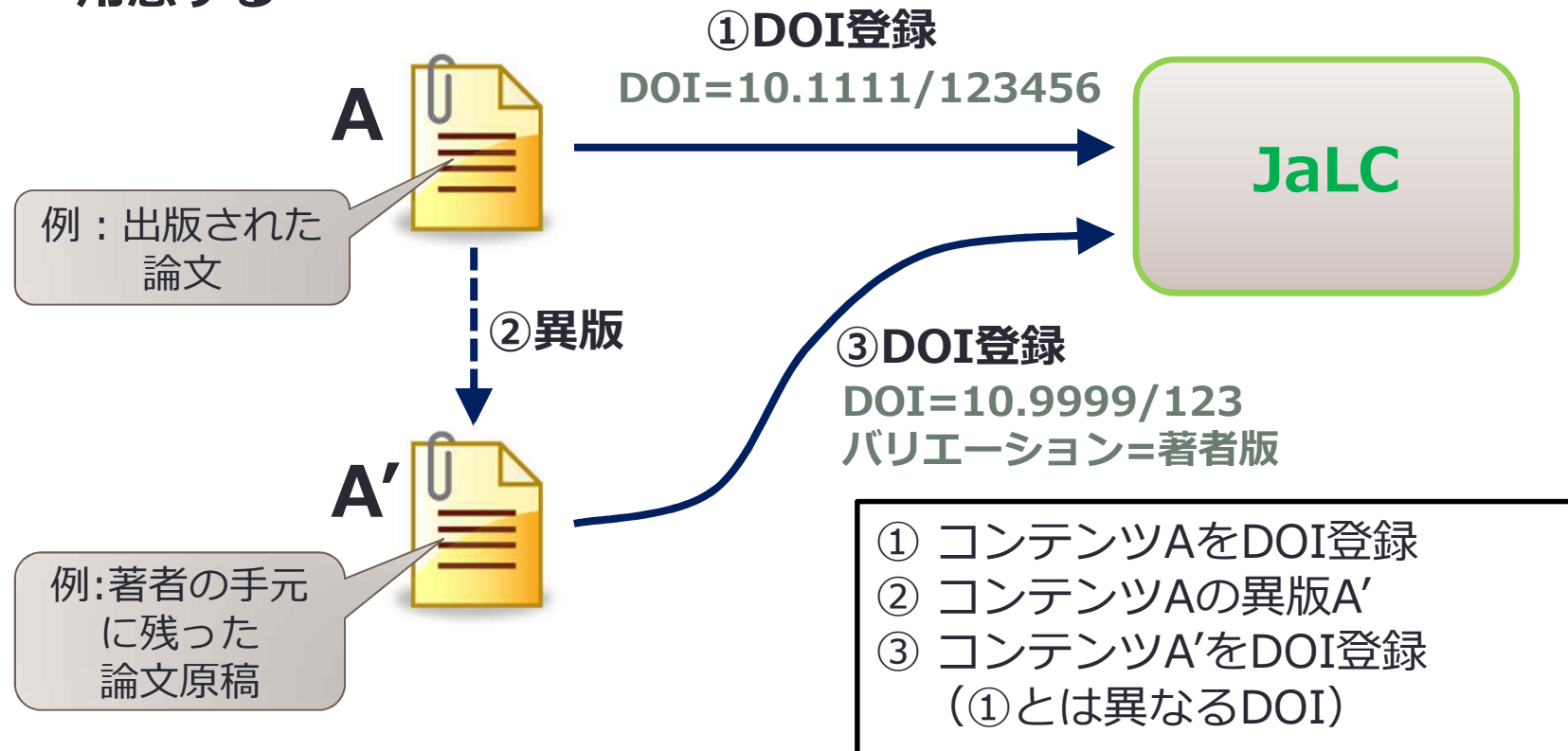
＜参画機関＞ 8機関（平成26年9月採択）随時参加募集

＜想定される主な検討課題＞

運用フロー、アクセスの持続性の保証、DOI登録する対象の粒度、DOIのランディングページの要件、研究データの種別ごとの取り扱い、研究データに登録したDOIの活用、など

② 異版コンテンツへの対応

- ◆ 異版コンテンツとは、コンテンツ自体の内容や形態が異なるもの
- ◆ それぞれに別々のDOIを振る
- ◆ URLはそれぞれ異なる
- ◆ バリエーション、バージョン、フォーマットの3種類の版情報を用意する





検索: 著者名=TARO

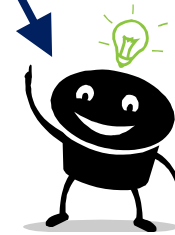
検索サービス

結果: DOI

DOI=10.1111/123456

DOI=10.9999/123

バージョン=著者版



検索サービスの
利用者

	DOI	著者名	タイトル	バージョン	関連
A	10.1111/ 123456	TARO	...		
A'	10.9999 /123	TARO	...	著者版	10.1111/ 123456

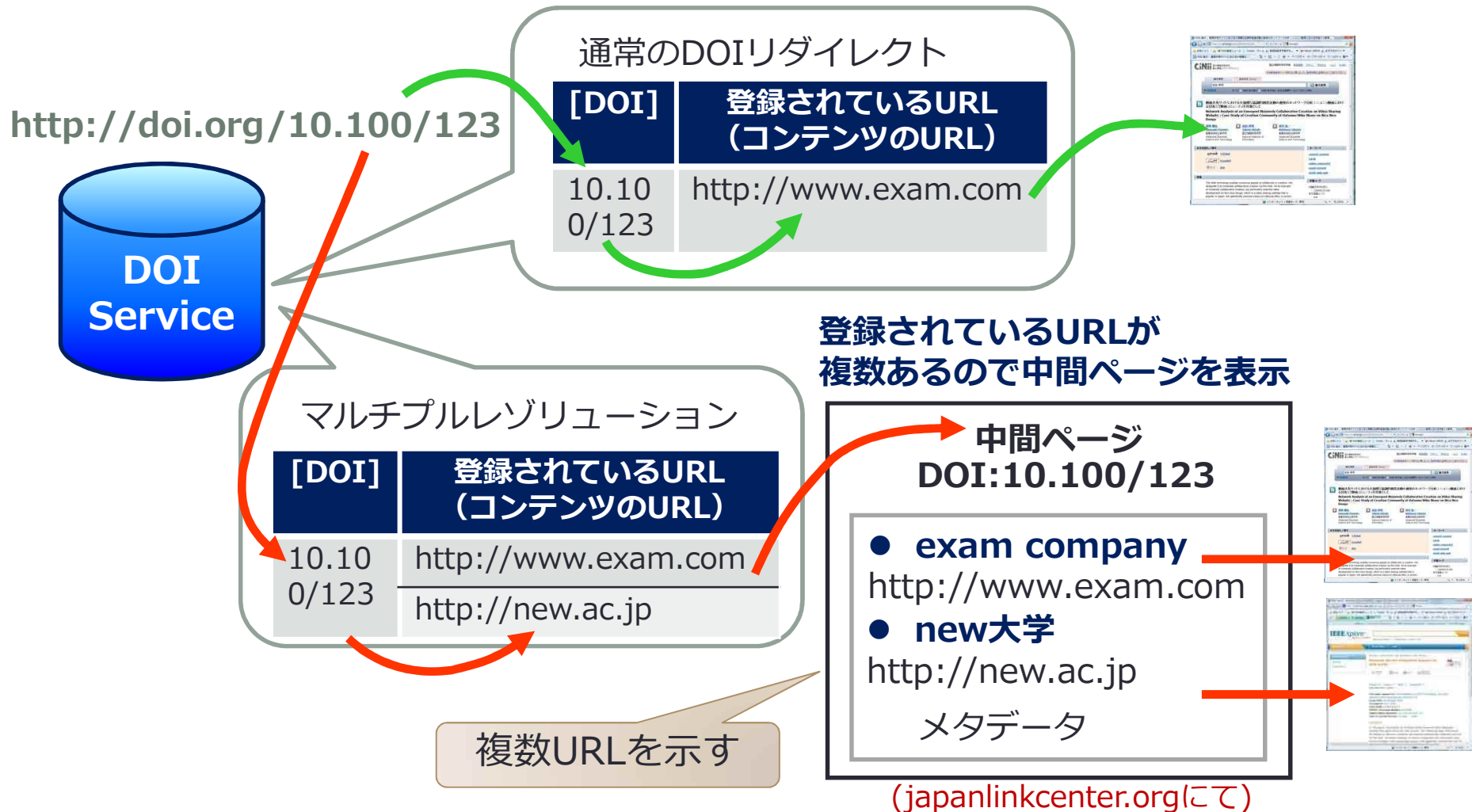
A: 出版された論文
A': 著者版の論文

検索サービスにより検索結果は異なる。

- ・ Aしか表示しない、
- ・ A、A' (著者版)両方を表示

③ マルチプルレゾリューション

- ◆ 完全に同一のコンテンツが複数のサイトで公開されている場合、1つのDOIにコンテンツが公開されている複数のURLを登録しマルチプルレゾリューションとする。



■ マルチプルレゾリューション中間画面

マルチプルレゾリューション

DOI: <http://dev.japanlinkcenter.org/10.99911/demo31>

■ タイトル情報

タイトル: [Redacted]

タイトル記述言語: [Redacted]

■ 筆頭著者情報

著者名(姓): [Redacted]

著者名(名): [Redacted]

著者名記述言語: [Redacted]

著者名(姓): [Redacted]

著者名(名): [Redacted]

著者名記述言語: [Redacted]

	登録機関名	最終更新日
1	【テスト】京大大学術情報リポトリ	2014/07/08
2	【テスト】国立国会図書館	2014/07/09

プライマリコンテンツのリンク

セカンダリコンテンツのリンク

コンテンツの優先順位は
コンテンツ登録時のメタデータ項目
「マルチプル優先度」(1-999を設定)
で決まります

京都大学 学術情報リポトリ KURENAI 紅
Kyoto University Research Information Repository

検索: [検索ボタン]

このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://hdl.handle.net/2483/77818>

フルテキストリンク:

ファイル	記述	サイズ	フォーマット
S.Yamamoto_Study.pdf	Dissertation_全文	7.64 MB	Adobe PDF
xjag020322.pdf	Abstract_要旨	167.79 KB	Adobe PDF

著者の情報:

タイトル: [Redacted]

著者: [Redacted]

発行日: [Redacted]

学位授与大学: [Redacted]

学位の種類: [Redacted]

取得分野: [Redacted]

学位記番号: [Redacted]

請求記号: 新制/2/1149

URL: <http://hdl.handle.net/2483/77818>

常規コレクション: [Redacted]

国立国会図書館デジタルコレクション

検索: [検索ボタン]

検索結果: [検索結果一覧]

詳細情報:

登録番号: [Redacted]

タイトル: [Redacted]

著者: [Redacted]

発行日: [Redacted]

発行所: [Redacted]

書誌番号: [Redacted]

登録日: [Redacted]

公開範囲: [Redacted]

詳細: [Redacted]

④ 研究者ID等メタデータ項目の拡張

◆ 拡張した主な項目

1) 版情報

「出版版」「著者版」などの版情報を登録可能

2) 研究者ID

ORCID、ReaD、e-RADなどのID種別と研究者IDを登録可能

3) ファンド情報

助成機関名称、助成機関ID、助成番号等を登録可能

4) 研究データ関連

位置情報、シグネチャなどを登録可能

■ 研究者IDの追加

名称: JSTテスト1
ログアウト
ヘルプ 日本語

著者名情報詳細

TOP > 著者名情報一覧 > 著者名情報詳細

対象処理情報
著者名情報

詳細表示

コンテンツ管理番号 : 1000000272
サイトID : SI/JST-DEMO11
コンテンツ区分 : ジャーナルアーティクル
タイトル : JST予稿集発刊してみた

種別 : 作成者

1 順序 : 1
著者タイプ : 個人

1 著者名記述言語 : 日本語
姓 : 科学
名 : 太郎
敬称(接頭辞) :
敬称(接尾辞) :
登録日時 : 2014/08/11 13:09:56

1 研究者IDタイプ : ORCID
研究者IDコード : 0000-1234-5678-9012

前画面へ戻る 変更

著者名情報として下記を追加可能

研究者IDタイプ : 「ORCID」「READ」「ERAD」など
研究者IDコード : (実際のIDを入力)

■ コンテンツ別 登録可能なデータ例

#	データ項目	ジャーナル アーティクル	書籍	研究 データ	e- ラーニング	汎用 データ
1	タイトル	○	○	○	○	○
2	著者名	○	○	○	○	○
3	研究者ID	○	○	○	○	○
4	出版者名	○	○	○	○	○
5	発行年月日	○	○	○	○	○
6	巻・号・頁	○	—	—	—	—
7	版情報	○	○	○	○	○
8	関連コンテンツ (DOI, URL等)	○	○	○	○	○
9	抄録・説明	○	—	○	—	—
10	キーワード	○	—	—	○	—
11	ファンド情報	○	○	○	○	○
12	引用情報	○	—	—	—	—
13	発行機関・ISBN	—	○	—	—	—
14	研究寄与者・位置情報	—	—	○	—	—
15	権利情報	—	—	○	○	—

青字：JaLC2で新たにサポートするデータ項目

⑤ Linked Dataでの情報提供（検討中）

- JaLC DOIを付与したコンテンツのメタデータの一部をRDF形式で提供
- 提供予定のメタデータ項目：
DOI, タイトル, 著者名, ISSN, 巻, 号, 開始頁, 発行日 など
- 提供先は検討中

目次

1. JaLC2（新システム）開発の背景
2. JaLC2 新機能の概要
3. **JaLC2 移行スケジュール**

JaLC2 移行スケジュール（予定）

H26/12/5
(金) 18:00

H26/12/19 H26/12/22
(金) 18:00 (月) 9:00

	期間①	期間②	期間③	期間④
JaLC			JaLC サービス 停止期間	
JaLC2				

	ご利用頂けるサービス	注意事項
期間①	JaLC形式での記事の登録と、登録済データの更新が出来ます	
期間②	登録済データの参照のみ出来ます	新規記事の登録と登録済データの更新はできません
期間③	システム切替のためサービスを停止させていただきます	
期間④	JaLC2形式での記事の登録と、登録済データの参照・更新が出来ます	

ありがとうございました。

JaLC新機能の概要

平成26年10月31日

ジャパンリンクセンター事務局

(独立行政法人科学技術振興機構 知識基盤情報部)